



## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1  
電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 池島 健吾

### **【研究責任者】**

聖路加国際病院 放射線科 池島 健吾

# 胃潰瘍・胃炎・食道炎・小腸炎（アニサキス症を含む）の方 を対象とした CT 画像所見に関する研究

## 1. 研究の対象

- ・2003年1月1日から2023年2月28日までに当院で胃アニサキス症・消化管アニサキス症・腸アニサキス症および胃潰瘍・胃炎・食道炎・小腸炎と診断された方。

## 2. 研究の目的・方法

アニサキス症とは、生のまたは加熱不十分な魚介類を食べることによって引き起こされる寄生虫感染症です。この病気の原因となるアニサキス線虫の幼虫は、胃や腸の壁を貫通することがあり、アレルギー反応を引き起こして腹痛、吐き気、嘔吐、下痢などの症状が出る場合があります。

日本では刺身や寿司など生魚を食べる機会が多いためアニサキス症の発生が多いですが、他国ではあまり知られていません。今回、当院のアニサキス症の画像を確認し胃潰瘍、胃炎といった一般的な消化管疾患と比較してどのような違いがあるかを検討します。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容および行われた検査画像についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2025年3月31日までの予定です。

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

対象者背景：ID、性別、年齢、合併症、既往歴

一般検査：血液検査、血液生化学検査、CT画像